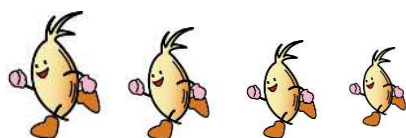


令和6年5月2日（木）

報道発表



団体名：東三河広域連合

担当者：消費生活課

課長補佐 夏目 智弘

問合せ：0532-51-2553

件名：SNS広告をきっかけとした投資トラブルに注意！ 『HSN station 最近の相談※』

東三河広域連合では、域内8市町村に消費生活センター・相談室を設置し、国家資格を有した消費生活相談員が月～金曜日の9時～16時30分、様々な消費生活相談に応じています。

【SNS上で勧誘された投資トラブル】

〔トラブル事例〕

著名人が出ているSNS広告を見て、チャットグループに登録し、投資の勉強会に参加した。チャットグループには100人以上の登録があり、勉強会参加者から実際に資産運用に成功したというメッセージが次々と届いた。先生と呼ばれる人物からの指示に従い、個人口座に資金を振り込み、専用アプリをダウンロードしてFX取引を始めた。アプリ上では利益が出ていたため、徐々に投資額を増やし、1か月弱の間に毎回異なる口座に合計1千万円以上を振り込んだが、出金できない。詐欺にあったのだろうか（60代・男性）

■ SNS上のチャットグループ参加者から成功体験を聞かされ、FX取引（外国為替証拠金取引）を勧められてお金を振り込むと、最初は利益が出ているように見え、実際に利益分を出金できますが、指示通りに送金を繰り返しても最後は出金できず、FX業者ともグループメンバーとも連絡が取れなくなったという相談が増えています。FX取引を行う事業者は、金融庁・財務局への登録が必要となります。無登録事業者との取引は行わないよう助言し、振り込み詐欺救済法について説明し、早急に警察および振込先金融機関に相談するよう案内しました。

相談事例にみる留意点と対策

- （1）「確実に儲かる」「自分も成功した」などの甘い言葉は信用せず、金融庁のウェブサイトで金融商品取引のライセンスを持つ事業者※1であるかを確認しましょう。
- （2）振込先がFX事業者名義の口座であるか確認し、振込先に個人名義の口座を指定された場合は、絶対に振り込みしてはいけません。
- （3）オンライン上での画面では利益が出ているように見えても、画面自体が架空で実際には運用されていない場合があります。必ず儲かるという誘いには注意が必要です。
- （4）FX取引は仕組みが難しく、為替相場の変動等によっては預けた証拠金以上の多額の損失が出てしまうリスクの高い取引です。仕組みがよくわからなければ投資契約は結ばないようにしましょう。

※1 海外で金融商品取引のライセンスを持つ事業者であっても日本在住者に対してFX取引を行う場合は、金融庁・財務局への登録が必要となります。

※HSN station とは…東三河広域連合消費生活センター相談ニュースの頭文字から命名。